

鳥 取 県 略 年 表

明治元年～平成27年

鳥取県立公文書館

年次		県内	国内
明治	元 1868	11月 隠岐国、鳥取藩の管轄となる (2年2月隠岐県設置)	9月 明治と改元 10月 藩治職制を定める
	2 1869	1月 池田慶徳、版籍奉還の上表 6月 池田慶徳、鳥取藩知事となる	1月 薩長土肥4藩主、版籍奉還の上表 6月 諸藩の版籍奉還を許し、藩知事を任命
	4 1871	7月 廃藩置県 鳥取県設置 (因幡、伯耆及び播磨の一部) 池田慶徳、藩知事を辞任 11月 新たに因幡、伯耆をもって鳥取県を置く 、権令に河田景与 12月 隠岐国、鳥取県管下に入る	4月 戸籍法の制定 (区を設け、戸長、副戸長を置く) 7月 廃藩置県の詔書 (3府302県) 11月 全国の県を改廃 (3府72県)
	5 1872	1月 県下に112の区を設け 、戸長、副戸長を任命 4月 鳥取県職制、議事大体条例などを定める 5月 議事所を鳥取・慶安寺に開設 9月 鳥取県新報の発刊 (県下初の新聞) 11月 関義臣、鳥取・島根両県を合併し邑美県とする案を政府に上申	8月 学制を頒布 11月 太陽暦採用を布告 (5年12月3日を、6年1月1日とする)
	6 1873	3月 小学規則を布告 5月 米子新聞の創刊 6月 会見郡血税一揆起こる 8月 民費章程の制定 10月 旧尚徳館内に変則中学校開校 12月 大区・小区制の実施 (17大区・112小区)	1月 徴兵令布告 7月 地租改正条例布告
	7 1874	8月 県下、地租改正事業に着手 " 小学校教員伝習所を設置	1月 民撰議院設立を建白
	8 1875	12月 久米、八橋両郡に地租改正不服従運動起こる (9年9月まで続く)	
	9 1876	7月 教員伝習所を鳥取師範学校と改称 8月 府県改廃により鳥取県は島根県に併合 鳥取に支所開設	3月 廃刀令 8月 金禄公債証書発行条例 全国府県の改廃 (3府35県)
	10 1877	10月 最初の島根県会開かれる 11月 変則中学校を鳥取中学と改称	2月 西南戦争 (~9月) 8月 第一回内国勸業博覧会
	11 1878	2月 郵便汽船三菱会社、神戸ー下関ー境ー函館の航路を開く 4月 県下最初の村会開設 (会見郡渡村) 11月 鳥取女子師範学校の設置	
	12 1879	1月 大小区を廃し、郡治区画を定める 14郡とされる※ 3月 鳥取士族森島孝治ら北海道開墾移住を出願 5月 夜見が浜荒蕪地の士族移住開墾事業を認可 6月 鳥取、松江間に電信線架設	7月 三新法 (郡区町村編制法、府県会規則、地方税規則) の制定 ※邑美、法美、岩井、高草、気高、八上、八東、智頭、八橋、久米、河村、会見、汗入、日野 9月 学制を廃し、教育令を定める

年 次		県 内	国 内
明治 1 3	1880	3月 安藤宜昶、螻屈新誌に鳥取県再置を論ず	4月 集会条例の制定
		11月 鳥取士族今井鉄太郎ら福島県安積に開拓移住	11月 国会期成同盟第2回大会
1 4	1881	2月 共弊社の結成（悔改社を改称）	
		5月 岡崎平内ら愛護会結成	
		7月 参議山県有朋、県再置運動視察のため来鳥	
		9月 鳥取県再置 県令に山田信道 〃 久米・河村郡立農学校創立	10月 国会開設の詔 松方財政の開始
1 5	1882	11月 郡を統合し、6郡役所とする	自由党結成
		12月 第1回県会議員選挙	
1 6	1883	1月 最初の県会が開かれる	3月 立憲改進黨、立憲帝政黨結成
		5月 中部三郡住民、島根県復轄を嘆願	
		6月 山田県令、鳥取士族の北海道屯田兵移住を上申	
		9月 富岡製糸工場へ女子20人を派遣 〃 郡立米子中学校を公立とする	
1 7	1884	4月 連合戸長役場の設置	
		6月 山陰隔日新報の創刊（後に鳥取新報）	
		7月 士族授産のため製糸場製糸伝習場を開設 － 鳥取・米子間、鳥取・戸倉間などの主要道路開設事業が進む	
1 8	1885	6月 北海道開拓移住の第一陣、鳥取士族36戸賀露港を出発	10月 自由党解党
1 8	1885	6月 県立倉吉農学校開校	
		7月 千代川を中心に東部に水害	
1 9	1886	10月 鳥取高等小学校の設立	
		11月 県庁、鳥取東町の新庁舎に移転 － 県下初の工場制製糸場設立（八頭郡若桜村）	12月 内閣制度の確立、第一次伊藤内閣成立
		8月 因伯馬車会社の開業（鳥取倉吉間に乗合馬車営業） 〃 県立鳥取中学校を鳥取県尋常中学校とし、米子中学校を廃止	4月 学校令公布、義務教育制が確立 7月 地方官官制公布 （府知事、県令を、知事に統一）
2 0	1887	9月 日野川を中心に西部に水害 コレラ流行（特に西部に死者多数）	
2 1	1888	6月 日野郡二部に福岡山製鉄所設立	
		9月 鳥取、島根両県会議員、陰陽連絡鉄道敷設要求運動の方針を決定	
2 2	1889	1月 鳥取婦人会の結成、鳥取女学校を創立	4月 市制・町村制公布
		10月 市制、町村制の施行 （1252町村が1市4町233村となる） 鳥取市初代市長に岡崎平内	2月 大日本帝国憲法発布

年 次		県 内	国 内
明治 2 3	1890	7月 衆議院議員選挙で岡崎平内、山瀬幸人、松南宏雅が当選 8月 会見、汗入、日野3郡の有志者、会見 県設置要求の運動を起こす	5月 府県制・郡制公布 7月 第1回衆議院議員総選挙 11月 第1回帝国議会開かれる
2 4	1891	12月 淀江大火（約2600戸焼失）	
2 5	1892	2月 因伯時報の創刊 11月 県物産陳列場の設置	
2 6	1893	10月 天神川水系を中心に水害（明治年間で最大の被害）	
2 7	1894	2月 26年水害復旧工事のための臨時県会	8月 清国に宣戦布告（日清戦争）
2 8	1895	9月 久米、河村郡長の排斥運動起こる	4月 日清講和条約調印
2 9	1896	4月 郡の統廃合を行う （従来 of 14郡を岩美、八頭、気高、東伯、西伯、日野の6郡とする） 10月 境港、外国貿易港に指定 12月 歩兵第四十連隊の設置決まる	
3 0	1897	4月 本県でも府県制が実施される " 私立鳥取女学校を鳥取市立高等女学校とする " 郡農事試験場の設立	
3 1	1898	4月 県会議事堂の落成	6月 自由、進歩両党合同し、憲政党を結成
3 2	1899	4月 米子に県立第二中学校開設（鳥取中学は県立第一中学校と改称） 12月 県会、知事在任期間延長の政府陳情を決議	12月 中学校令改正、実業学校令、高等女学校令の公布
3 3	1900	4月 古田貞、裁縫塾を開く（38年に私立裁縫女学校開校） 5月 山陰線鉄道西線、境を基点として着工	5月 北清事変に日本軍出動 9月 伊藤博文ら立憲政友会を結成
3 4	1901	3月 愛国婦人会鳥取県支部の結成 4月 鳥取市立高等女学校を県立高等女学校とする	2月 八幡製鉄所が操業開始
3 5	1902	4月 県農事試験場を美保村に設立 10月 遠藤董、鳥取文庫を開設（県下初の図書館） 11月 境・御来屋間に鉄道開通	1月 日英同盟協約調印
3 7	1904	5月 四十連隊、日露戦争に出動 遼陽、沙河、奉天等の戦闘に参加 － 松保村の北脇永治、二十世紀梨の栽培に着手	2月 日露戦争始まる 8月 日韓協約調印
3 8	1905	5月 境・青谷間まで鉄道開通	9月 日露講和条約調印 11月 第2次日韓協約調印
3 9	1906	4月 私立米子女学校（後に西伯郡立米子高等女学校）開校 12月 私立育英巒（後に育英中学）開校	

年次		県内	国内
明治40	1907	4月 境・鳥取間まで鉄道開通 5月 東宮（後の大正天皇）行啓 " 鳥取市に電灯がつく （米子は42年、倉吉は44年） 11月 米城新聞創刊（翌年、山陰日々新聞に）	7月 第3次日韓協約調印
41	1908	9月 鳥取市に電話開通 11月 山陰線米子・松江間開通	
42	1909	4月 県立第一中学校、第二中学校を県立鳥取中学校、米子中学校と改称 " 県立倉吉中学校の開設 " 郡立米子高等女学校を県立に移管	
43	1910	7月 韓国皇太子が来県 " 遠藤董、私立鳥取盲啞学校を創設	8月 韓国併合条約調印
45	1912	3月 山陰線（京都・出雲今市間）開通 7月 倉吉線上井・倉吉間開通	【7月30日 大正と改元】
大正元	"	9月 千代川水系を中心に東部に大水害 — この年、米子でバス運行が始まる	12月 第1次護憲運動起こる
2	1913	8月 立憲政友会県支部の結成	
3	1914	12月 県会、鳥取・島根両県合併に関する建議	8月 ドイツに宣戦布告
4	1915	6月 鳥取市に上水道完成 9月 憲政会県支部の結成	1月 中国に21か条要求
6	1917	8月 米子の山陰自動車、鳥取でバス営業を開始	
7	1918	8月 弓浜一帯に小作争議起こる 9月 鳥取市大洪水、美敷水源地決壊	8月 シベリア出兵 米騒動起こる
8	1919	8月 伯備線伯耆大山・溝口間開通 12月 智頭線鳥取・用瀬間開通	6月 ベルサイユ講和条約調印
9	1920	2月 県連合婦人会の結成 10月 国勢調査で県人口454,675人 第1回鳥取県町村長会の開催	5月 最初のメーデー 10月 第1回国勢調査実施
10	1921	4月 千代川改修期成同盟会の結成 " 鳥取高等農学校の開設 " 倉吉実科高等女学校を県立倉吉高等女学校とする 10月 近藤家、鉾山を閉山	4月 市制、町村制の改正公布 郡制廃止法公布
11	1922	5月 大旱魃	2月 海軍軍備制限条約の調印 5月 全国水平社の結成
12	1923	4月 県立鳥取第二中学校の開設 6月 智頭線全通（鳥取・智頭間） 7月 県下最初の水平社支部の結成（智頭町） 11月 融和団体一心会の結成 — 千代川改修工事着工	9月 関東大震災
13	1924	8月 米子・法勝寺間の電鉄開通	
14	1925	1月 日野郡全郡にわたり小作争議 12月 県会、政友会と憲政会の対立により大混乱（吉岡ホテル事件）	4月 治安維持法公布 5月 衆議院議員選挙法改正公布（普選法）

年次		県内	国内	
大正	15	1926	4月 県立八頭高等女学校の開設 7月 県下6郡役所の廃止	【12月25日 昭和と改元】
昭和	元	1926		
	2	1927	4月 米子市制実施 9月 普通選挙による初の県議選挙	4月 支払猶予令施行
	3	1928	4月 県立米子商蚕学校開設 10月 伯備線全線開通（米子・岡山間）	2月 普通選挙による最初の衆議院選挙
	5	1930	7月 日ノ丸自動車株式会社設立 10月 境港竣工 12月 若桜線全通	1月 世界恐慌、日本に波及
	6	1931	7月 県立鳥取図書館開館	9月 満州事変勃発
	7	1932	7月 因美線全通（鳥取・津山間） 10月 小作争議箕蚊屋事件、米子署を襲撃	3月 満州国建国宣言 5月 5.15事件
	8	1933	2月 山陰本線全通（京都・下関間） 7月 大日本国防婦人会県支部結成	8月 国際連盟脱退
	9	1934	6月 岩井大火 9月 室戸台風による水害	
	10	1935	1月 境町大火（419戸全焼）	
	11	1936	2月 大山国立公園指定 12月 鳥取放送局開局	2月 2.26事件
	12	1937	7月 米子三柳飛行場完成 9月 国民精神総動員実施要綱を定める 12月 鳥取駅前に丸由百貨店開業	7月 蘆溝橋事件（日華事変勃発）
	13	1938	1月 東伯郡竹田村、満州国に分村	4月 国家総動員法公布
	14	1939	9月 県立鳥取工業学校開設 10月 海軍航空隊美保基地建設開始 〃 鳥取新報、因伯時報、山陰日々新聞合併、山陰同盟日本海新聞となる 〃 空路米子・大阪間開設	5月 ノモンハン事件 9月 第2次世界大戦勃発
	15	1940	4月 県立境中学校開設 7月 満蒙開拓青少年義勇軍出発 12月 大政翼賛会鳥取県支部結成	9月 日独伊三国同盟成立
	16	1941	5月 倉吉線全線開通（倉吉・関金間） 12月 知事、太平洋戦争勃発に際し告諭を出す	4月 国民学校令施行 12月 真珠湾攻撃（太平洋戦争勃発）
	17	1942	7月 地方事務所設置	
	18	1943	9月 鳥取大地震（死者1,210人）	12月 学徒出陣始まる
	19	1944	4月 米子医学専門学校の開設 6月 中学校以上の学徒の通年動員	
	20	1945	4月 軍用船玉栄丸爆発事故 7月 美保、米子、大山口、岩美等で米軍機の銃撃 10月 連合軍、鳥取に進駐	8月 戦争終結の詔書放送 〃 連合軍総司令部(GHQ)の設置 労働組合法公布 12月 農地調整法の改正

年 次		県 内	国 内
昭和 2 1	1946	4月 県下初の女性代議士誕生 5月 戦後初のメーデー 8月 鳥取県農民総同盟結成	2月 新円に切替え 4月 戦後初の衆議院議員選挙 (婦人参政権実現) 10月 自作農創設特別措置法 11月 日本国憲法公布
	2 2	1947	12月 市町村農地委員選挙 2月 部落解放委員会鳥取県連合会結成 3月 第2次農地改革始まる 4月 第1回統一地方選挙、初の知事・市町村長公選 県会議員選挙で女性議員誕生 この頃、2市20町148村 5月 新制度下第1回県会開会 11月 天皇行幸
2 3	1948	3月 自治体警察発足 4月 日本農民組合鳥取県連合会結成 5月 サマータイム実施(27年廃止)	4月 新制高校発足 11月 極東軍事裁判判決
2 4	1949	2月 県復興宝くじ発行 〃 県立中央病院開設 5月 県連合婦人会結成 〃 鳥取大学発足	4月 単一為替レート設定 (1ドル360円) 7月 GHQレッドパージ声明 8月 シャウブ税制勧告
2 5	1950	4月 県産業観光米子大博覧会の開催 8月 米子鉄道管理局開設 10月 国勢調査、県人口60万人突破	6月 朝鮮戦争始まる 特需景気起こる
2 6	1951	1月 県社会福祉協議会結成 6月 第1次公職追放解除、県内950人 7月 県労働組合協議会結成 11月 東京行急行いずも号運転開始	9月 対日平和条約、日米安全保障条約調印
2 7	1952	4月 鳥取大火(焼失家屋5,228戸) 7月 町村合併に関する知事勧告 この時、2市25町141村	5月 メーデー事件
2 8	1953	— 合併促進法施行前の9月末で、市町村数は2市28町105村となる	2月 NHKテレビ放送開始
2 8	1953	10月 倉吉市制施行 — この年町村合併さらに進み、3市27町91村となる	10月 町村合併促進法施行
2 9	1954	3月 ラジオ山陰開局 7月 鳥取県警察発足 11月 極東航空、米子—大阪間に就航 〃 鳥取砂丘、天然記念物に指定 — この年、45町村が合併	7月 防衛庁、自衛隊発足
3 0	1955	4月 小鴨鉾山でウラン鉱床発見 7月 山陰海岸、国定公園に指定 8月 国道29号線戸倉トンネル開通 11月 人形峠でウラン鉱発見 — この年、43町村が合併	8月 第1回原水爆禁止世界大会 11月 自由民主党結成(保守合同)

年次		県内	国内
昭和31	1956	4月 境港市制施行 5月 地方事務所廃止 8月 智頭農林高、高校総体男子団体徒手（新体操）で優勝 － 新市町村建設促進法施行（10月）時で、4市30町19村	6月 新市町村建設促進法公布 12月 国際連合加盟
32	1957	－ この年、9町村が合併	
34	1959	3月 日本海テレビ開局、NHK鳥取もテレビ放送 9月 伊勢湾台風により甚大な被害 5市町村に災害救助法適用 － この年、11町村が合併し、合併は一段落 4市32町5村 となる	
35	1960	4月 選抜高校野球大会で米子東高校が準優勝 10月 国勢調査で県人口60万人を割る	6月 新日米安全保障条約発効 12月 高度成長、国民所得倍増政策を発表
36	1961	9月 第2室戸台風により災害 10月 鳥取西高、国体女子団体徒手（新体操）で初優勝	6月 農業基本法公布
37	1962	8月 新県庁舎落成	
38	1963	1月 豪雪（境港の積雪91cm） 7月 山陰海岸国立公園に昇格 12月 県立厚生病院完成	
39	1964	4月 米子工業高等専門学校開設 11月 中海干拓について鳥取、島根両県の協定成立	10月 東海道新幹線開業 東京オリンピック開催
40	1965	5月 植樹祭に天皇皇后行幸啓 8月 境港1万トン岸壁完成 10月 県営有料道路大山環状線が開通	6月 日韓基本条約調印
41	1966	3月 北条砂丘畑地かんがい事業完成 7月 鳥取県総合開発計画策定 9月 鳥取大学、鳥取市湖山に統合移転 11月 中海地区、新産業都市に指定	
42	1967	6月 県立農業経営大学校開校 8月 県営鳥取空港開港	
43	1968	4月 伯仙町が米子市に合併、市町村数は 4市31町4村 となる 10月 明治百年 、記念祝典挙行 県章、県旗、県歌制定 11月 国道9号が全線開通	8月 公害対策基本法公布
45	1970	4月 中海干拓事業起工式 7月 県公害防止条例施行	3月 大阪で万国博覧会開催
46	1971	3月 過疎バス対策会議開催 5月 鳥取女子短期大学開校 6月 老人医療費の無料化決定	8月 円変動相場制へ移行

年次		県内	国内
昭和47	1972	2月 大山国体開催	2月 札幌冬季オリンピック
		7月 境水道大橋開通	9月 日中国交正常化
48	1973	10月 県立博物館開館	
48	1973	5月 鳥取砂丘こどもの国オープン	10月 第1次オイルショック
49	1974	1月 物価高騰で生活安定緊急対策本部を設置 － 県下の企業で倒産、解雇相次ぐ	
50	1975	5月 県立中央病院新築移転 県庁第二庁舎完成	3月 新幹線東京－博多間全通
51	1976	5月 日本海新聞再刊	7月 ロッキード事件
52	1977	2月 豪雪（鳥取市で105cm） － 米の生産調整強化 円高不況が深刻に	7月 領海12カイリ、漁業専管水域200カイリ実施
53	1978	7月 国府町梶山古墳で彩色壁画発見	5月 成田空港開港
54	1979	11月 鳥取駅高架完成	
		8月 鳥取・東京間直行便就航	1月 国公立大学の共通一次試験スタート
		8月 由良育英高、高校総体陸上男子で総合優勝	6月 東京サミット開催
55	1980	10月 台風20号襲来、被害額は185億円と史上最高	
		2月 県、松くい虫対策本部を設置	
		6月 県消費者保護条例施行	－ この年、冷害で凶作
56	1981	10月 県人口60万人に復帰	
		8月 鳥取、島根両県の中海県境問題が決着	3月 臨時行政調査会初会合
		9月 県政百年、記念式典挙行	
57	1982	11月 人形トンネル開通 〃 鳥取駅前土地区画整理事業完成	
		12月 志戸坂トンネル開通 〃 米子東京間にジェット機就航	
		7月 伯備線電化	6月 東北新幹線大宮－盛岡間開通
58	1983	6月 米子駅前通り土地区画整理事業完成	6月 比例代表制を導入した参議院選挙
		10月 震度4の地震、県中部を中心に被害	
		12月 豪雪（翌年3月にかけて）	
59	1984	6月 境港に4万トン岸壁完成	
		8月 県立布勢総合運動公園完成	
		9月 二十世紀梨、アメリカへ初輸出	
60	1985	3月 倉吉線廃止	4月 NTT、日本たばこ開業
		9月 わかとり国体開催（～10月）	8月 日航ジャンボ機が群馬県御巢鷹山に墜落
61	1986	5月 智頭鉄道株式会社が設立される	4月 男女雇用機会均等法施行
		6月 中国河北省と友好県省提携に調印	
		8月 山陰路観光キャンペーンスタート	
62	1987	2月 智頭鉄道建設工事再開	4月 国鉄分割民営化
		8月 第三セクター若桜鉄道発足 （10月14日営業開始）	

年次		県内	国内
昭和63	1988	5月 鳥取、米子ー東京間に高速バス運行	3月 青函トンネル、鉄道開通
		7月 農林水産省、中海宍道湖淡水化事業の延期を決定	4月 瀬戸大橋開通
		10月 県情報公開制度スタート	11月 「ふるさと創生」で1億円交付の方針決定
64	1989		12月 消費税導入の税制改革法の成立【1月7日 平成と改元】
平成1	1989	7月 世界おもちゃ博開催	4月 消費税スタート
		12月 米子自動車道（米子ー江府間）開通	
2	1990	10月 新県立図書館オープン 公文書館オープン	12月 ソ連の宇宙船で日本人初の宇宙旅行
3	1991	5月 上淀廃寺跡から国内最古級の彩色壁画出土	
		8月 全国童謡・唱歌サミット開催	
4	1992	3月 鳥取県全県公園化構想を策定	6月 P K O（国連平和維持活動）協力法案成立
		5月 中海の鳥取・島根県境決定	
		7月 バルセロナオリンピックで鳥取県の森下、山下、西本の3選手大活躍（～8月） 米子自動車道全線開通	
5	1993	12月 境港水揚げ日本一に	7月 北海道南西沖地震で大津波、死者・行方不明者230人
		2月 大山で冬季国体スキー競技会開催	
		8月 倉吉フルーツ博（農業博）開催	
6	1994	10月 県民文化会館オープン	3月 米不足で輸入米の本格販売始まる
		7月 境港市に水木しげるロード完成	
		9月 中国吉林省と友好交流に関する覚書調印	9月 各地で猛暑、水不足深刻化
		11月 韓国江原道と友好提携 韓国江原道で環日本海圏4カ国地方政府サミット開催	
7	1995	12月 智頭急行開業	1月 阪神大震災 死者5,000人以上に
		3月 境港F A Z（輸入促進地域）計画が承認 境港ー中国大連間に定期航路開設	
		5月 わらべ館オープン	
		7月 中国庭園開園	
		8月 鳥取インターハイ開催 境港ー韓国釜山間に定期航路開設	11月 新食糧法スタート 53年続いた食糧管理法廃止に 大阪A P E C開催
8	1996	11月 岸本町で第2回環日本海圏地方政府サミット開催	6月 Oー157による食中毒発生 住専処理法成立、住宅金融債権管理機構発足
		6月 韓国江原道との間で「交流協力関係発展に関する協定書」に調印	
		8月 「鳥取県人権尊重の社会づくり条例」施行	
		10月 鳥取ー広島間に航空便が就航	

年次		県内	国内	
平成	9	1997	5月 地方自治法施行50周年記念式典を開催 7月 山陰・夢みなと博覧会開催（～9月） 10月 国道313号犬狹道路が開通	1月 隠岐島沖でロシアタンカー重油流出事故 11月 北海道拓殖銀行、山一証券破綻
	10	1998	4月 米子コンベンションセンター「ビッグシップ」がオープン 8月 第22回全国高等学校総合文化祭を開催 9月 「とっとり県民の日」制定	2月 長野冬季オリンピック開催 6月 金融システム改革法成立（日本版ビッグバンスタート）
	11	1999	4月 鳥取県大連事務所を開設 わが国最大の弥生時代の集落跡「妻木晩田遺跡」の全面保存決定 「とっとり花回廊」開園 7月 県民の声を広く聴く総合窓口「県民室」を新設 12月 妻木晩田遺跡国史跡に指定	6月 男女参画社会基本法成立 7月 中央省庁改革関連法、地方分権一括法成立
	12	2000	7月 青谷上地寺遺跡で人骨等出土 10月 「鳥取県西部地震」発生 11月 米子市で第7回環日本海圏地方政府国際交流・協力サミット開催 12月 「男女共同参画推進条例」を制定	6月 雪印乳業の食中毒事件 7月 沖縄サミット開催 9月 三宅島噴火で全島民避難 シドニーオリンピック女子マラソンで高橋尚子が日本女子陸上初の金メダル
	13	2001	2月 米子震災フォーラム開催 4月 山陰初の国際定期便「米子ーソウル便」就航 鳥取環境大学開学 倉吉未来中心、鳥取二十世紀梨記念館オープン 青谷上地寺遺跡で弥生時代の人骨から脳発見	11月 テロ対策特別措置法成立
	14	2002	4月 「鳥取県立人権ひろば21（ふらっと）」開所 10月 第17回国民文化祭「夢フェスタとっとり」開催	5月 サッカーワールドカップ日韓共催（～6月） 9月 日朝首脳会談
	15	2003	2月 住民参加型ミニ市場公募債「とっとり県民債」発行 3月 山陰道青谷・羽合道路開通 4月 「産業廃棄物処分場税」スタート 5月 大山町で全国野鳥保護のつどい開催 10月 ジャパンフラワーフェスティバル2003 in とっとり花回廊開催	6月 有事関連法成立 7月 イラク復興支援特別措置法成立
	16	2004	2月 鳥取県警察本部新庁舎完成 4月 二十世紀梨導入100周年記念「二十世紀梨親木感謝祭」開催 9月 平成の市町村合併始まる 10月 江島大橋開通	1月 鳥インフルエンザ発生 2月 イラク自衛隊派遣 10月 新潟中越地震 死者40人

年次	県内	国内	
平成17	2005	9月 鳥取県名古屋事務所を開設 10月 第17回全国生涯学習フェスティバル・まなびピア鳥取2005開催 市町村合併により県内19市町村に再編 11月 中海がラムサール条約登録湿地に	3月 愛・地球博(愛知万博)開催(～9月) 5月 尼崎JR脱線事故で107人死亡 10月 郵政民営化関連法成立
18	2006	10月 第19回全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク鳥取2006開催	2月 トリノ冬季オリンピック女子フィギュアで荒川静香が金メダル 12月 改正教育基本法成立
19	2007	4月 統一地方選挙鳥取県知事・県議会議員選挙実施 10月 和牛博覧会 in とっとり～第9回全国和牛能力共進会開催(大山町) 県の推計人口が、29年ぶりに60万人を割る	1月 「防衛省」が発足 6月 島根県石見銀山が世界文化遺産に登録 10月 郵政民営化スタート
20	2008	3月 青谷上寺地遺跡・若桜鬼ヶ城跡が国指定史跡に 6月 ブラジル日本移民100周年、開拓地・第二アリアンサ鳥取村日本学校で特別授業を実施 12月 「鳥取県の将来ビジョン」策定	1月 中国製冷凍ギョーザ事件 7月 北海道・洞爺湖サミット開催 8月 北京オリンピック開催 10月 ノーベル賞、日本人4名受賞
21	2009	3月 鳥取自動車道 智頭IC～河原IC間が開通 6月 環日本海国際定期貨客船航路が正式に就航 9月 「日本のまつり・2009鳥取」開催	5月 新型インフルエンザ流行裁判員制度スタート 8月 民主党圧勝により政権交代実現
22	2010	3月 鳥取自動車道(鳥取県内全線)が開通 10月 山陰海岸ジオパークが「世界ジオパークネットワーク」に加盟認定 11月 水木しげるロードへの観光客数が300万人を突破 12月 関西広域連合が設立(鳥取県も参加) 鳥取県西部を中心に記録的な豪雪(米子市 89cm 境港市 72cm)	6月 小惑星探査機「はやぶさ」帰還子ども手当支給開始 9月 気象庁が113年間で最も暑い夏と発表 10月 ノーベル化学賞に根岸氏・鈴木氏
23	2011	2月 東伯中山道路開通 10月 第31回全国豊かな海づくり大会開催 11月 事業開始から半世紀、鳥取市国府町の殿ダムが完成	3月 東日本大震災発生。福島第一原発事故で深刻な被害 5月 小笠原諸島と平泉が世界遺産に 7月 日本女子サッカーがワールドカップで初優勝 テレビ放送が地上デジタルに移行

年次	県内	国内	
平成24	2012	<p>4月 鳥取環境大学が公立化</p> <p>7～ ロンドンオリンピック、琴浦町出身の</p> <p>8月 川中選手がアーチェリーで銅メダル獲得</p> <p>8月 まんが王国とっとり建国記念「国際まんが博」開催</p> <p>11月 第21回世界空手道選手権大会、宇佐美選手が優勝</p>	<p>5月 金環日食が932年ぶりに広範囲で観測</p> <p>10月 i P S細胞の山中伸弥氏にノーベル生理学・医学賞</p> <p>12月 衆院選、自民・公明党が政権奪還</p>
	25	2013	<p>5月 第64回全国植樹祭が開催</p> <p>9月 第30回全国都市緑化とっとりフェア開催</p> <p>10月 「鳥取県手話言語条例」制定</p> <p>12月 米子鬼太郎空港にスカイマークが新規就航（成田・神戸・茨城線）→2015年8月に全便運休</p>
26	2014	<p>3月 山陰近畿自動車道駟馳山バイパスの開通 国営中海土地改良事業の完了</p> <p>7～ 「全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会（あいサポート・アートとっとりフェスタ）」開催</p> <p>11月</p>	<p>4月 消費税8%スタート</p> <p>8月 広島市北部の土砂災害で死者74人</p> <p>9月 御嶽山噴火で死者57人、行方不明者6人</p>
		<p>9月 共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」オープン</p>	<p>9月 御嶽山噴火で死者57人、行方不明者6人</p>
27	2015	<p>4月 三徳山と三朝温泉が日本遺産に認定</p> <p>8月 参議院選挙制度の改正で、鳥取・島根県の選挙区を合区に設定</p> <p>11月 漫画家 水木しげる氏死去</p>	<p>3月 北陸新幹線が開業</p> <p>9月 安全保障関連法が成立</p> <p>10月 マイナンバー制度関連法が施行（平成28年1月からマイナンバー利用開始）</p> <p>ノーベル生理学・医学賞に大村氏、物理学賞に梶田氏</p>

(平成28年5月 鳥取県立公文書館作成)